

# 柱をクリスマスツリーに

旭川荘の岡山工高生飾り付け  
施設待合



待合スペースの柱を飾り、クリスマスツリーに仕上げていく岡山工高生徒ら

家中山忍さん(56)〓同市中区兼基〓の発案で、生徒が協力して昨年10月から紙粘土を張り付け、焦げ茶色に塗り、樹木のように装飾していた。

16日から外来の利用が始まることから、クリスマスらしい飾り付けを企画。この日、3年生7人が赤いブーツや星を取り付けていった。肢体不自由児施設の入所園児2人も参加した。

小山若菜さん(18)は「診察を待つ子どもたちが少しでも楽しい気分になってもらえば」と話していた。

(大橋孝平)

岡山工高(岡山市北区伊福町)デザイン科スマスツリーに仕上げの生徒が12日、社会福祉法人旭川荘(同祇園)の医療福祉施設「旭川

荘療育・医療センター」いでもらいたい」とい

で、2階待合スペースう同校卒業生の童画作

柱は高さ3㍎、直径

1㍎。「利用者に安ら

いでもらいたい」とい

で、2階待合スペースう同校卒業生の童画作